

国立健康危機管理研究機構（JIHS）について

JIHS: Japan Institute for Health Security（略称：ジース）



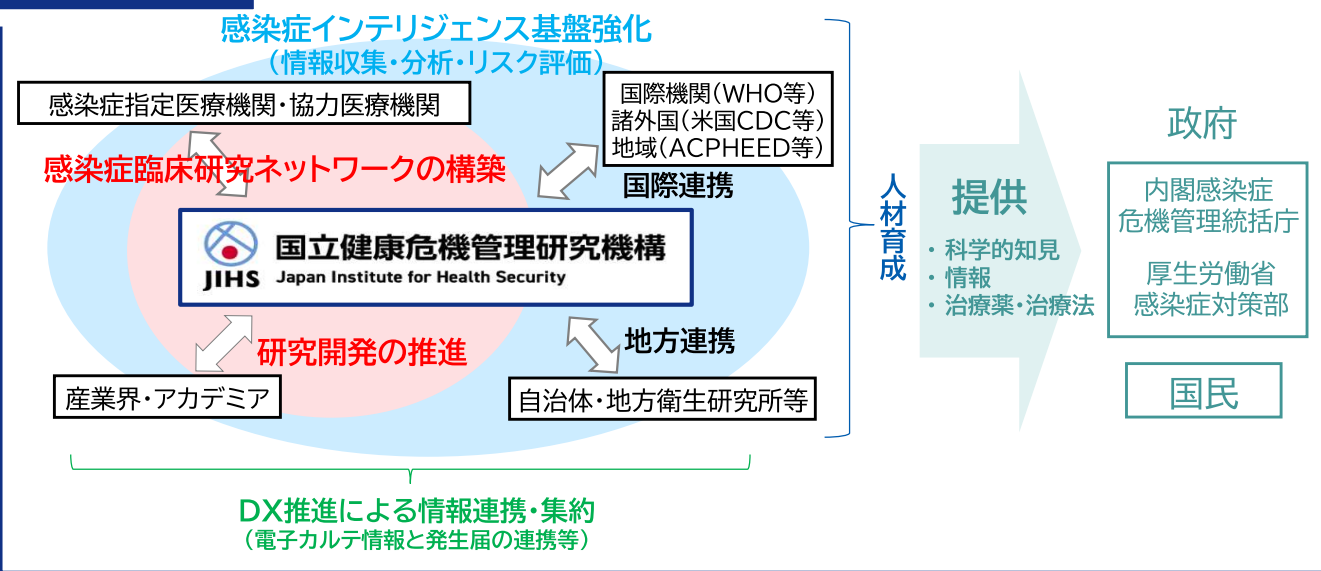
資料 1

組織概要

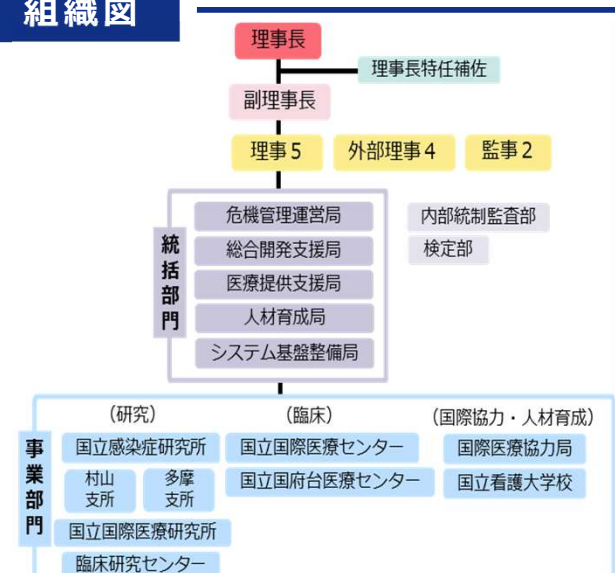
1. 設立年月日 令和7年4月1日 ※国立感染症研究所と国立研究開発法人国立国際医療研究センターを統合
2. 法人形態 特殊法人
3. 役職員等 ○役員：13名（理事長：國土 典宏／副理事長：脇田 隆字／理事：9名／監事：2名）
○職員：3,320名（役員を含む常勤 令和7年4月1日現在）
4. 主な業務
 - 感染症その他の疾患に係る予防・医療に関し、調査・研究・分析・技術の開発やこれに密接に関連する医療の提供
 - 予防・医療に係る国際協力に関する調査・研究・分析・技術の開発、国内外の人材の養成及び資質の向上
 - 感染症等の病原等の検索及び予防・医療に係る科学的知見に関する情報の収集・整理・分析・提供
 - 病原体等の収集・検査・保管及びその実施に必要な技術開発・普及等、地方衛生研究所等の職員に対する研修等の支援
 - 科学的知見を内閣総理大臣（内閣感染症危機管理統括庁）及び厚生労働大臣（感染症対策部）に報告

また、新型インフルエンザ等対策政府行動計画（令和6年7月2日閣議決定）において、次の感染症危機への備えをより万全にしていくため、JIHSが果たす役割として「①情報収集・分析・リスク評価、②科学的知見の提供・情報発信、③研究開発や臨床研究等のネットワークのハブ、④人材育成、⑤国際連携」が求められている。

JIHSの機能



組織図



国立健康危機管理研究機構 第一期中期目標のポイント

国立健康危機管理研究機構法（令和5年法律第46号）第27条第1項の規定に基づき、令和7年4月から6年間の中期目標を定め、厚生労働大臣から機構に指示した。第1期中期目標のポイントは以下のとおり。

1. 感染症有事における初動対応の強化

＜中期目標で指示した内容により、政府も含め実現する事項＞

- ・ 感染症インテリジェンスのハブとなり、診療から調査分析・リスク評価までを一体的に行い、最初の数百例程度の知見（疫学・臨床情報、検体の解析による病原体の特徴等）を迅速に収集
- ・ 感染症の全体像、検査方法、診療指針等を速やかにとりまとめ

- ・ 隔離・待機期間等を迅速に決定
- ・ 全国の地衛研等・保健所・医療機関等への展開、国民への分かりやすい情報提供

2. 研究開発力の強化

- ・ 平時から国内外の多施設共同治験等のネットワーク構築やFirst in Humanをはじめとする早期臨床試験の体制整備を推進
- ・ 基礎研究から臨床研究、公衆衛生対応まで部門間の協働・連携を推進（一気通貫の研究の実施）

- ・ 有事における検査・診断方法、治療薬・治療法、ワクチン等の実用化につなげる
- ・ 新たな研究成果の創出

3. 健康危機における臨床機能の強化

- ・ 感染症有事の対応力を高めるためにも、総合病院機能を維持・強化した上で、救急医療や集中治療の充実、災害派遣医療チーム（DMAT）事務局（日本DMATに関する業務の中核となる機関）の移管を実施

- ・ 有事における医療の提供、状況に応じた特別のミッション、全国の医療機関に対する治療法の助言や応援派遣等を充実

4. 人材育成・国際協力

- ・ 関係機関との人事交流等による機構内の人材の専門性の向上のほか、各種研修プログラムを充実
- ・ 感染症インテリジェンスや研究・開発における国際連携に加え、二国間等での技術協力・国際展開を実施

- ・ 国内の多様な公衆衛生対応人材の育成・確保
- ・ グローバルヘルスセキュリティ、UHC（ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ）への貢献

※ 特に、1～3に際し、感染症有事対応にはDXの推進や技術革新による対応能力の強化が重要となるため、政府の医療DX推進の取組等を踏まえ、機構の各取組も推進していく。また、全体として業務運営の効率化を図る。

役員について

令和7年10月時点の役員体制は、以下のとおり。

| 職 名 | 氏 名 | 前職・現職等 |
|----------------------|-------|--------------------------------------|
| 理事長 | 國土 典宏 | 国立国際医療研究センター理事長 |
| 副理事長 | 脇田 隆字 | 国立感染症研究所長 |
| 理事（危機管理・総合調整担当） | 武井 貞治 | 国立国際医療研究センター企画戦略局長 |
| 理事（研究連携推進担当） | 四柳 宏 | 東京大学医科学研究所附属病院教授 |
| 理事（臨床担当） | 宮寄 英世 | 国立国際医療研究センター病院長 |
| 理事（人材育成、国際協力、看護教育担当） | 俣野 哲朗 | 国立感染症研究所副所長 |
| 理事（D X・情報発信推進担当） | 三宅 邦明 | （株）ディー・エヌ・エーCMO 等 |
| 外部理事（非常勤） | 詫摩 佳代 | 慶應義塾大学法学部教授 |
| 外部理事（非常勤） | 奈良由美子 | 放送大学教養学部／大学院文化科学研究科教授 |
| 外部理事（非常勤） | 平井 伸治 | 鳥取県知事 |
| 外部理事（非常勤） | 村山 利栄 | インフロニア・ホールディングス株式会社社外取締役 等 |
| 監事（非常勤） | 白羽 龍三 | 白羽公認会計士事務所公認会計士 |
| 監事（非常勤） | 中崎 尚 | アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業 パートナー弁護士 |